

中札内村教育大綱(案)に関するパブリックコメント結果について

令和4年2月23日

中札内村教育委員会

中札内村教育大綱(案)について、令和4年1月25日から2月14日までの期間、ご意見を募集したところ、1件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見とそれに対する考え方について、以下のとおりまとめましたので、公表します。

ご意見をお寄せいただきましたことにお礼申し上げます。

番号	ページ	提出された意見	村の考え方及び結果	理由
1	6	<p>第4章</p> <p>II 学校教育の推進</p> <p>7 健やかな心身の成長を促す教育の推進</p> <p>・項目の中に追加していただきたい。</p> <p>○個性やその子の強み・特性をのばし育てる環境づくりの推進</p> <p>〈追加の理由〉</p> <p>子どもたちを競い合い、順位付け比較するよりも、その子の本質や強み、特性は何かを自分自身が知り、自己肯定感を高めることや、その力をのばしていくことが必要です。自分が知り、そして周囲に認めてもらうことが大切です。自分自身の強みを理解し、周りもまた自分の強み、他人の強みそれぞれを認め、高め合える環境こそが健やかな心身の成長にはなくてはならない資質ではないでしょうか。</p> <p>ぜひ、文言の追加をお願いいたします。</p>	<p>ご意見の趣旨を踏まえて追記する。</p> <p>〈追加する項目〉</p> <p>II 学校教育の推進</p> <p>1 組織的・機動的な学校教育の推進</p> <p>・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実</p>	<p>新学習指導要領において、「個に応じた指導」を一層充実し、これまで以上に子どもの成長やつまずき、悩みなどの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえてきめ細かく指導・支援することや、子どもが自らの学習状況を把握し、主体的に学習を調整することができるよう促していくことが求められています。</p> <p>また、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、異なる考え方が組み合わせり、より良い学びを生み出す、多様な他者と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の作り手となることができるようにすることが求められることから追記をいたします。</p>